

製品名: CYP11A1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09624**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	CYP11A1
別名	CYP11A1; CYP11A; Cholesterol side-chain cleavage enzyme; mitochondrial; CYPXIA1; Cholesterol desmolase; Cytochrome P450 11A1; Cytochrome P450(scc)
遺伝子 ID	1583.0
SwissProt ID	P05108
免疫原	抗血清はヒトシトクロム P450 11A1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 412-461

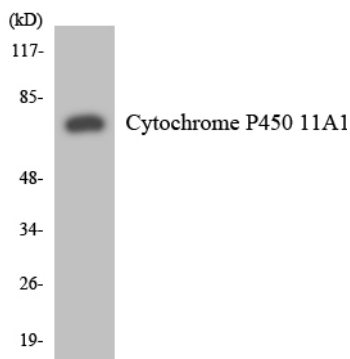
背景

シトクロム P450 ファミリー 11 サブファミリー A メンバー 1 (CYP11A1) ホモサピエンス この遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリー酵素のメンバーをコードしています。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。このタンパク質はミトコンドリア内膜に局在し、ステロイドホルモン合成における最初の律速段階であるコレステロールからプレグネノロンへの変換を触媒します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションがみつかっています。小さい方のアイソフォームは、ミトコンドリアを標的とするトランジットペプチドを欠いているため、細胞内での位置は不明です。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: コレステロール + 還元型副腎フェレドキシン + O(2) = プレグネノロン + 4-メチルペンタナール + 酸化型副腎フェレドキシン + H(2)O.,補因子: ヘム基.,疾患: CYP11A1 の欠陥は、先天性副腎機能不全 (CAI) の原因の一つです。 ,疾患: CYP11A1 の欠陥は、先天性リポイド副腎過形成 (CLAH) [MIM:201710]の原因の一つです。リポイド CAH とも呼ばれます。CLAH は、副腎過形成の最も重篤な形態です。この常染色体劣性遺伝性疾患は、出生直後の重篤な副腎皮質機能不全、プロオピオメラノコルチン産生増加を反映する色素沈着、アルドステロン合成低下に伴う血漿レニン活性上昇、胎児精巣テストステロン合成不全に起因する男性偽性両性具有など、致命的となる可能性があります。CLAH は、先天性副腎過形成症の症例のかなりの割合を占める日本と韓国を除き、まれな疾患です。 ,機能: コレステロールからプレグネノロンへの側鎖切断反応を触媒します。 ,誘導: 8-ブROMOサイクリック AMP による。 ,経路: 脂質代謝; C21 ステロイドホルモン代謝。 ,類似性: シトクロム P450 ファミリーに属する。 ,

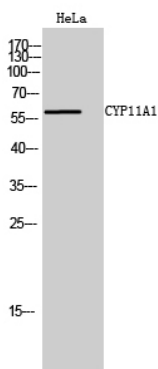
研究分野

ステロイドホルモンの生合成;

画像データ



シトクロム P450 11A1 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



CYP11A1 ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット解析

